

第3次男女共同参画プラン（令和4年度～令和13年度）

目指すべきすがた

「多様性を認め合い
自分らしさを生かせるまち」



↑
プラン本編はこちら



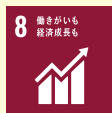
基本目標

I 男女がともに活躍できる環境づくり

【女性活躍推進計画】

例えばこんなことから始めてみよう！

- 性別で仕事を分けず、互いに対等なパートナーとして協力し合ってみよう
- みんなが働きやすい職場づくりについて、話し合ってみよう
- 自分や家族にとって最適なワークライフバランスについて、考えてみよう



課題・施策の方向

1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

- (1) 行政分野における女性の参画促進
- (2) 事業所等における女性の参画促進

2 職場における男女共同参画の促進

- (1) 事業所等における男女共同参画の促進
- (2) 女性の就業・起業支援

3 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の促進

- (1) ワークライフバランス推進のための啓発
- (2) 子育て・介護環境の充実

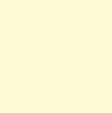
II 男女共同参画社会実現のための意識づくり

- 性別による無意識な思い込みがないか、自分自身を振り返ってみよう
- 相手の意思や個性を尊重して行動してみよう
- 自分とは異なる性や文化に属する人々の気持ちを想像してみよう



III 誰もが安心して暮らせるまちづくり

- 地域活動では、「男性だから」「女性だから」といった性別ではなく、個性や能力で役割を分担してみよう
- 自分の心や体の変化に関心を持ってみよう
- DVなどの暴力に気がいたら、一人で悩まずに相談してみよう



1 男女共同参画の理解促進と意識醸成

- (1) 男女共同参画に関する学習機会の充実
- (2) 固定的な性別役割分担意識の解消

2 多様な性や文化への尊重及び理解促進

- (1) 性の多様性への理解促進
- (2) 多様な文化への理解促進

1 地域における男女共同参画の促進

- (1) 町内会など地域活動等における女性参画の促進
- (2) 災害対策等における男女共同参画の推進

2 さまざまな困難を抱える人への支援

- (1) 高齢者や障害のある人等の自立支援
- (2) ひとり親家庭等への支援

3 生涯を通じた心と体の健康支援

- (1) 健康づくりへの支援
- (2) 妊娠・出産等に関する女性の健康支援

4 あらゆる暴力の根絶【DV防止基本計画】

- (1) 暴力根絶の意識醸成
- (2) 相談・支援・情報提供の充実

男女共同参画週間

「男らしさ」「女らしさ」ってナニ？



男女共同参画社会とは？

「男性は仕事、女性は家庭」のように、性別によって固定的に役割を分ける考え方のことを性別役割分担意識といいます。また、「男は度胸、女は愛嬌」「男の子にはロボットのおもちゃ、女の子にはお人形」など、性別に対する無意識の思い込みは誰もが持っていると言われています。

一方で、「女性は／男性はこうあるべきだ」「女性は／男性はこのようなくことはするべきではない」というイメージや固定観念によって、人格を否定されたり選択を制限されたりし、生きづらさや息苦しさを感じたことがある人も少なくないのではないのでしょうか。

そんな「男らしく」「女らしく」といった性別による固定的な考え方に制限されることなく、誰もが「自分らしく」生きるために、お互いを尊重しあいながら個性や能力を発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会のことを「男女共同参画社会」といいます。そんな社会ってすてきだと思いませんか？

第三次男女共同参画プラン

こうした社会の実現を確実に進めるために、野々市市では「第三次男女共同参画プラン（第三次男女共同参画行動計画）」を策定しました。このプランでは、野々市市での男女共

毎年6月23日～29日は男女共同参画週間

男女共同参画に関する国民の理解を深めるため、毎年6月23日～29日は「男女共同参画週間」と定められています。

また、野々市市では週間に合わせて6月2日(木)～28日(火)の間、学びの杜のいちカレードに関連図書などを集めた「男女共同参画啓発コーナー」を設けています。この機会に、男女共同参画について考えてみましょう。



← 昨年の様子

同参画社会の実現を目指し、10年後にあるべきすがたを「多様性を認め合い 自分らしさを生かせるまち」と定めています。

多様性を認め合い自分らしさを生かせるまち

「多様性」には、近年話題となることが多い性の多様性以外にも、文化、年齢や障害の有無、家族構成など、さまざまな多様性があります。男女共同参画社会を実現するために

は、さまざまな属性の人々が個性や能力を発揮する前提として、互いの立場を尊重し合えるということが大変重要です。プランを推進することで、さまざまな属性の人々が家庭や地域、職場などにおいて自分らしさを生かして活動できるまちを目指します。

市民協働課
問い合わせ
☎227・6029

野々市市
男女共同参画
推進員の

私たちは「行動宣言」します！

「男女共同参画が大切なのはわかったけど、何から取り組めば……」そんな人は、『男女共同参画推進員』の「こんなことに取り組んでいきます」という『行動宣言』を参考にしてください。この宣言は、5ページに掲載したプランの課題に沿ったものです。みんなで取り組み、野々市市で男女共同参画社会を実現しましょう！



みんなで取り組むことが必要です

市男女共同参画推進条例では、市・市民・事業者の責務をそれぞれ次のように定めています。

野々市市 男女共同参画社会の形成を推進する施策を策定し、市民や事業者と連携を図り、協力するよう努めます。

市民 家庭・地域・職場・学校などあらゆる分野で、自ら進んで男女共同参画社会の形成に努めるとともに、市の推進施策に協力するよう努めます。

事業者 男女が対等に参画する機会の確保、家庭生活との両立ができるような環境整備に努めるとともに、市の推進施策に協力するよう努めます。

「自分には関係ない」と思わずに、身近なところから考えてみましょう。あなたにも思い当たることがありませんか？

□ 家族みんなで家事を分担していますか？

□ 性別による固定的な考えで地域の役割が決まっていますか？

□ 職場や学校に性別による慣習がありませんか？

I-1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

これから市民活動を行う基準を「政策・方針決定過程への女性の参画促進」に重点を置きます。行政分野における女性の参画推進には、色々な壁や困難がありますが、市民の一人として、行政に働き掛け、色々な機会に要望していきます。



I-2 職場における男女共同参画の促進

性別や年齢にとらわれず、男女が社会の対等な構成員として、職場で活躍できるよう推進していきます。特に、アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見・思い込み）を少しでも緩和できるよう、働きやすい職場づくりを目指していきます！



I-3 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の促進

仕事軸ではなく、プライベート軸！私自身が積極的に子育てなどのための休暇取得やプライベートを犠牲にしないような仕事のスケジュールリングを行うとともに、私の周りにもそのような考えが広まるような環境づくりを心掛けていきます。



II-1 男女共同参画の理解促進と意識醸成

固定的な性別役割分担意識や固定観念にとらわれず、お互いを尊重し、自分らしく生きることが目標に、現在、地域での理解促進に取り組んでいます。今後は、男女が共に社会のあらゆる分野に参画していくための意識を育む活動に力を入れていきます。



II-2 多様な性や文化への尊重及び理解促進 III-4 あらゆる暴力の根絶



10人に1人がDVを経験し、左利きの人と同じくらいの割合で性的少数者がいる時代。自分には縁のないこととして捉えている人に対して、DV被害経験のある支援者としての活動や、これまで学んできた知識をもとに、「私らしく」情報発信していきます。

III-1 地域における男女共同参画の促進



私の所属する町内会では、男女問わず積極的な活動を行っています。多様化する地域課題やニーズに対応し、地域を持続可能なものとするためにも、男女共に活動することの重要性を発信していきます。普段の活動が災害などの非常時にも役立つと思います。

III-2 さまざまな困難を抱える人への支援



高齢者・障害者・ひとり親家庭が今、何を望んで、何を幸せと感じているのか。何を不安に思うのか。コミュニティカフェに参加してくださる高齢者ともっと話し合い、充実した生活や野々市市でよかった！と思えるための支援を模索していきます。

III-3 生涯を通じた心と体の健康支援



心と体の健康は一朝一夕に得られるものではなく、日々の心の持ち方や生活習慣が大切です。自らの心と体の健康に関心を持ち、考えてもらうきっかけづくりのために、地域の公民館やSNSなどを通じ、幅広い世代の方々に情報発信していきます。

カチン！ときた言葉 大募集！

固定的な性別役割分担に関連して、普段の何気ない会話の中で家族やパートナー、周囲の人々に言われて怒りが込み上げてきた言葉を募集します！集まった言葉は、7月下旬以降に市内公共施設で展示します。

- 募集内容**
- ①「カチン！」ときた言葉
 - ②その言葉に「カチン！」ときた理由
 - ③「カチン！」とこない言い換えの言葉

募集期間 6月1日(水)～30日(木)

応募方法 応募用紙を市民協働課へ提出（メールまたは窓口）
☑ kyoudou@city.nonoichi.lg.jp

応募者には、手早く、簡単に、リーズナブルな食材で料理ができる『『おとう飯』レシピ集（石川中央広域圏男女共同参画推進協議会）』をプレゼント！（希望者先着30人）



←詳細は市ホームページ

ワークライフバランス

希望に応じて、「仕事」と「仕事以外（子育てや介護、趣味や地域活動など）」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。最適なワークライフバランスについて、話し合ってみましょう。

アンコンシャス・バイアス

無意識の偏見・思い込みのこと。「男性なら〇〇すべき」「女性は〇〇しないのが普通」といった性別による思い込みはありませんか？価値観や行動を人に押し付けたり、自分自身の可能性を狭めたりしていないか考えてみましょう。

ジェンダー

生物学的な男女の違いではなく、文化的・社会的に作られた性差のこと。2030年に向け、国際社会共通で達成を目指している「SDGs」のゴール5は、「ジェンダー平等を実現しよう」です。全ての目標を達成するには、ジェンダー平等の実現が不可欠とされています。

男女共同参画推進員

「野々市市男女共同参画推進条例」に基づき市が設置しています。プランの普及啓発や啓発リーフレットの作成・配布、男女共同参画に関する研修会の企画などを行っています。

用語解説